



鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行: 令和7年7月15日
鳥取商工会議所青年部
広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

7





講演をする西川監事



研修会の様子

2025年度
鳥取YEG新入会員・交代会員研修会

令和7年6月6日、鳥取スターボウルにて令和7年度前期新入会員研修会を開催しました。本事業は新入会員の皆様がYEGという組織への理解を深め、より積極的にYEG活動に励んでいただくことを目的としています。令和6年度引継ぎの新入会員と、令和7年度に入会した新入会員11名にご参加いただきました。

研修会では、まず広報委員会の三橋章弘委員長より、YEG会員必須のグループウェア「エンジェルタッチ」の操作方法について説明を受け、その後、西川征和監事から商工会議所の歴史やYEGについて、また鳥取YEGのこれまでの取り組みについて、とても分かりやすく丁寧にご講義いただきました。

新入会員の皆様も真剣に耳を傾けており、組織への理解が深まったことと思います。事業後は、会員交流委員会主催のボーリング交流会に参加し、その後の懇親会では、さまざまな業種の方々と交流を深める良い機会となりました。

新入会員の皆様、今後のYEG活動でのご活躍を期待しています！

会員増強委員会 委員長 森本 剛



交流会で親睦を深める会員



懇親会の様子

第1回
梅雨のチキチキ大ボウリング交流会

令和7年6月6日(金)、梅雨の季節を目前に控えた中、会員交流委員会主催による「第1回梅雨のチキチキ大ボウリング交流会」が鳥取スターボウルにて盛大に開催されました。新入会員を含む約50名もの参加者が集まり、会場は終始賑やかな雰囲気に包まれました。

交流会は、民野会長の力強い始球式で幕を開けました。そのストライクで会場の期待感が一気に高まり、いよいよレインごとのチーム戦がスタート。参加者たちは互いに応援し合い、笑顔と歓声が絶えない和やかな時間を楽しんでいました。交流会の中では、普段なかなか交わらないメンバーとも自然に親しくなることができ、交流が深まる素晴らしい機会となりました。

交流会終了後には、丸由百貨店屋上のビアガーデンにて懇親会が開かれ、参加者たちはさらに親睦を深めました。新入会員の自己紹介や、賞品の授与、さらには順位発表などが行われ、大いに盛り上がり、歓談の時間も楽しむことができました。この懇親会では、委員会の枠を超えた交流が生まれ、参加者同士の絆がより一層強まったように感じました。

今後このような交流イベントが続くことで、より活気あるYEG活動が築かれていくこと期待しましょう。

会員交流委員会 委員長 山下 弥生



鳥取YEGでは
鳥取を盛り上げる方
募集中!!

鳥取YEGは、地域を支える青年経済人の集まりであり、一緒に鳥取を盛り上げていただける方を随時募集しています。次世代を担う立場として、熱意を持って一緒に頑張りますか?!

鳥取YEGで出会う「縁」を「運」に変えて、企業と地域を活性化させましょう! お気軽にお問い合わせください。

TEL:0857-32-8004

(鳥取商工会議所青年部 事務局)

新入会員



大谷 郁也 君
 (おおたに ふみや)

事業所名 (株)青空興業
 所属委員会 会員増強委員会

■令和7年度
 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
 会長 **民野 泰稔**
 株式会社 三協商会

梅雨も明け、本格的な夏の暑さが到来しました。会員の皆様におかれましては、日々ご健勝にてご活躍のことと存じます。平素より鳥取YEGの活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、6月6日(金)には鳥取スターボウル2階コンペルムにて、前期新入会員研修会を開催いたしました。11名の新入会員にご出席いただき、鳥取YEGの歴史や目的、活動内容について学んでいただきました。研修会後には、ボウリング交流大会を実施し、50名を超える多くのメンバーが参加しました。委員会の垣根を越えて交流が生まれ、これからのYEG活動がより活発になるきっかけになったと感じております。

やはり「参加して楽しい」と感じていただけることが、次の活動への原動力となります。この思いを大切に、今後も活動を重ねてまいりたいと思っております。

また、6月11日(水)には、とりぎん文化会館(鳥取県民文化会館)第1会議室にて6月例会を開催いたしました。今回は、4月に実施した「因幡千本桜フォトコンテスト」の表彰式を行いました。今年で6年目を迎えるこの事業には、317件の応募をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

因幡千本桜は、私たちYEGの先輩方の熱い思いが込められた場所であり、今や鳥取市民の憩いの場としても愛されています。応募作品はどれも個性豊かで、見る人の視点を変えてくれるような素晴らしいものばかりでした。当日は、県知事賞・市長賞・YEG会長賞・動画画賞の各受賞者をお招きし、それぞれの作品に込めた想いを語っていただきました。

このフォトコンテストを通じて、因幡千本桜が市民にとって「誇れる場所」としてさらに認識され、次の世代にも受け継がれていくことを願っています。私たちYEGとしても、この伝統ある事業を大切に守り育て、さらなる発展へとつなげてまいります。

今後、地域に根差し、活力を生み出すYEG活動を皆様と共に創り上げていけることを楽しみにしております。暑さ厳しき折、くれぐれもご自愛のうえ、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。



入賞されたYEG会員の紹介



写真の保存方法を説明する太田委員

6月例会開催

6月11日(水)に、とりぎん文化会館第1会議室にて、令和7年度6月広報例会を行いました。今年で6回目の開催となる「因幡千本桜フォトコンテスト」の表彰式をメインに、事業のアンケート結果の報告と共有、その後の時間で昨年の仕組み改善委員会が行った事業の周知をさせていただきました。

表彰式には、県知事賞、市長賞、YEG会長賞、動画画賞の受賞者の方々に加え、授与者として鳥取県、鳥取市の方々もお招きし、表彰を行いました。それぞれの受賞者様のコメントはユーモアがあり、楽しい表彰式になったと思っています。また、今年から新たにYEG会員賞として、このフォトコンテストに参加していただいたYEGメンバーも表彰させていただきました。

表彰式の後は桜の園にて、主に行ったアンケート結果の報告を行いました。結果として、桜の園の認知度は十分に高く、このフォトコンテストを含め、さらに新しい施策を通じて鳥取YEGの認知度を上げていく必要があると感じました。

最後に残った時間で、昨年度仕組み改善委員会の太田委員より、仕組み改善委員会が行った写真整理や管理に関する引継ぎの周知をさせていただきました。参加メンバーが多い例会でこのような周知を行えたことは、有意義だったと思っています。

広報委員会 委員長 三橋 章弘